

第 36 回大阪病理技術研究会

プログラム

この度、「第36回 大阪病理技術研究会」を下記のとおり開催しますのでご案内いたします。日常業務においての工夫や取り組み、試薬や機器の使用経験、精度管理など、若手からベテランまで幅広い知識の習得に役立つ内容となっています。

- 【行事名】 第 36 回 大阪病理技術研究会
【日 時】 2024 年 2 月 4 日（日）13:00～16:45
【場 所】 一般財団法人 住友病院
【定 員】 100 名
【参加費】 日臨技会員、大臨技会員 500 円（日臨技推進事業研修会のため）
地臨技会員のみ、非会員 1,000 円
【クレジット】 日臨技生涯教育点数 専門 20 点
認定病理検査技師単位（申請予定）

【プログラム】

開会の辞 13 : 00～13 : 05

第 1 部 13 : 05～14 : 15

講演 1. がんゲノム医療時代における当院での検体処理の工夫と課題

宝塚市立病院 金森 詩音 技師

講演 2. 術中迅速組織標本作製条件の検討（仮）

大阪赤十字病院 和田 恭典 技師

第 2 部 14 : 25～15 : 35

講演 3. 免疫組織化学染色の理論（仮）

ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社 森 真俊

講演 4. 血中循環腫瘍細胞（Circulating tumor cell : CTC）と細胞検査士の未来（仮）

奈良県立医科大学附属病院 龍見 重信 技師

特別講演 15 : 45～16 : 55

講演 5. 検査後品質管理としての報告書既読管理をいかに進めるのか

大阪公立大学医学部附属病院 安藤 加奈江 技師

講演 6. ISO15189 フレキシブルな対応、そして 2022・第 4 版

兵庫県臨床検査研究所 川嶋 雅也 技師

閉会の辞 16 : 55～17 : 00